

沼 稽 新 聞 社
〒444-0103 愛知県額田郡幸田町
大字草字称宜登敷(科字)63-1
今年も明るく楽しい年になり物の出版の号
第344号 創刊1990年7月28日
E-mail: kokkei1949@yahoo.co.jp

沼 稽 新 聞

僕がやることを喜ぶ
人がどこかにいてほしい
石よ樹よ水よこさ
かな者たろよ僕と
生こくれ くり返
可哀しさを照らす
灯をかざせ 君にも
僕にもすべこの人にも
命につく名前を心
と呼ぶ
中島ゆき 命の別名

木村秋則自然栽培塾修了式

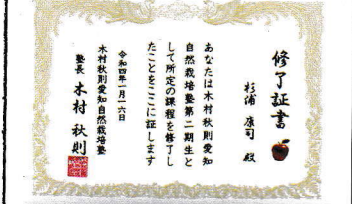
「愛知県の人口何て少ないんだらう。朝雪かきこくても良い。それだけでも感謝しなくちゃ」と雪の青森から駆けつけられた木村先生。一年に亘り奥殿の畑で作物を育てながら自然栽培の基礎知識を学んで来た塾生の仲間達。天候不順で作物は良くなかったが、「何が大切か」はしっかりと学べた。目に見えないもの—土の中の温度、湿度、層に注視し作物に良い環境を整えること。更に大事なことは作る人のココロです。もしくは自分がトマトやピーマンだったら、どんな気持ちで育ててほしいかと思いませんか？ 植物にもココロがあるんだよ。全て実践と経験から出た木村先生の言葉は深い。今年も野菜の種や畑に言葉をかけながら育てよう。安心安全な野菜が食卓に並べられるように。



木村秋則さんと古荘優子塾頭



修了式を過ごした塾生達 2022年の実践と成果を振り返る



「今年もたくさんの年賀状を頂いた。この年になってもこんなに多く頂けるのは何と幸せなことか。正月三日日は一枚一枚見ながら、遠方の知己の日常生活を想像するのが入るな楽しい。一応お返しもした。お世話になった方の悲しい知らせには無念の思いが深い。そんなハガキを見るにつけ、朝目覚めることに感謝。一日一と有意義に大切に過ごさなくちゃ」と自分に言い聞かせている。今年出した年賀状に添えた一言メッセージで好評だったのはA. 私は今年もデジタルとアナログの両方で行きます。(真宗大谷派門虎の威と借る当家の山の神様) B. 英語力向上のため、首相にあやかって「聞く力」を養いたい。 C. 目・歯に加えて足も悪くなりました。良いのは「顔」だけにりました。冬が苦手な主婦。妻は知人から貰った虎の被り物を載せ笑顔で新年を祝った。夫は淡路島の裕美さんから贈られたベストを最上の友に。寒さと凌いだ。懐かしくも12月が暖かいと「ハッピー！」と感じる。静かにゆくりと七回り目や干支が始まった。

七回り目の正月を迎えた

今年もたくさんの年賀状を頂いた。この年になってもこんなに多く頂けるのは何と幸せなことか。正月三日日は一枚一枚見ながら、遠方の知己の日常生活を想像するのが入るな楽しい。一応お返しもした。お世話になった方の悲しい知らせには無念の思いが深い。そんなハガキを見るにつけ、朝目覚めることに感謝。一日一と有意義に大切に過ごさなくちゃ」と自分に言い聞かせている。今年出した年賀状に添えた一言メッセージで好評だったのはA. 私は今年もデジタルとアナログの両方で行きます。(真宗大谷派門虎の威と借る当家の山の神様) B. 英語力向上のため、首相にあやかって「聞く力」を養いたい。 C. 目・歯に加えて足も悪くなりました。冬が苦手な主婦。妻は知人から貰った虎の被り物を載せ笑顔で新年を祝った。夫は淡路島の裕美さんから贈られたベストを最上の友に。寒さと凌いだ。懐かしくも12月が暖かいと「ハッピー！」と感じる。静かにゆくりと七回り目や干支が始まった。



虎の威と借る当家の山の神様) B. 英語力向上のため、首相にあやかって「聞く力」を養いたい。 C. 目・歯に加えて足も悪くなりました。冬が苦手な主婦。妻は知人から貰った虎の被り物を載せ笑顔で新年を祝った。夫は淡路島の裕美さんから贈られたベストを最上の友に。寒さと凌いだ。懐かしくも12月が暖かいと「ハッピー！」と感じる。静かにゆくりと七回り目や干支が始まった。



バズと新年の玄関内



正月の一番の集り年賀状

私は明るくハッピー

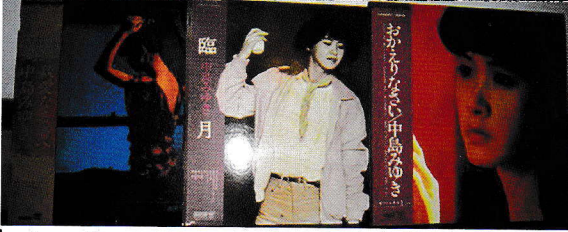


CORONA. C社

私は自分の名前に誇りを持って、いつも輝いていたい。これからは出てくる子供にはアルファ、デルタ、オメガのことや、名前を付けたい。と真顔で言う。コロンナは「悪者」と言うイメージが彼女からは全く伝わって来ない。

中島みゆきに震えを覚えた

それは40年以上前のこと。友人の均ちゃんに誘われて、
 小さいコンサート。初めて中島みゆきを聴いたのは花
 の木小学校(西尾市)の体育館だった。少し前、知
 られるようになった時期。曲の合間に「こいはいいごすね
 可く種を走る(名鉄)電車の音や、踏切の音が私
 のバックバンドの代りをしてくれて、と、こもローカルな
 感じだ。」「と喋って笑いを取
 ったことと今だに覚えている。こんな国民的ビッグネー
 ムにたろうとはその時、まだ想像にしかかった。
 ニッ目の思い出しNHKのプロジェクトXの放送翌
 日。職場の休憩室で中西さんと感想談義。昨日見
 た「良かたぬい」泣けろやたよし等々言いはから盛
 り上った。その日、中西さんが退職する時、記念の贈り物
 にと、中島みゆきのCDを買った。NHKの久保純子ア
 ナウンサー(プロジェクトXの番組担当)に送ってサイン



おかげで今でも中島みゆきを聴く。高橋の血がこぼれ、

を貰ったといつ入った。その時、テーマ曲「地上の星」は何回聴いても
 数々の壮大な人間ドラマが脳裏に浮かぶ。
 多くのヒット曲が集められた劇場版コンサートは想
 像以上の大迫力だった。色々な角度から撮った映像
 は舞台の演奏家達や熱い空気を伝えてくれた。中島
 みゆきの歌詞の奥深さや時代を超越した教示性
 改めて心の震えを感じ、2回も映画館に行ってきた。



中島みゆき
 劇場版ライブ・ヒストリー 2007-2016
 収録 - 観客 - 一人
 MIYUKI NAKAJIMA LIVE HISTORY 2007-2016

映画館で大迫力のコンサートが聞けるとは!

斎藤吾朗さんに接近と新発見

三度、吾朗さんのアトリエ展に訪れた。赤と基調
 とした個性的な、しかし解り易い絵が特徴で、見る
 度にその魅力に引き込まれて行く。一角に展まら
 なかった金色のポストの解説を頼む。すると、吾朗さ
 んが、大の郵便好きだと分かり会話が弾んざし
 ました。そして新たな発見もあつた。若い頃、フランスへ
 絵画留学し、モナリザの模写をそっくりとルブル美術
 館で週間座り込み、日本人で初めて公式に許された。その作品に度々モナ
 リザが登場する。もう一つは吾朗さんの信条「絵といふ文字は、糸に会うと書
 く。色々な糸(人)と会わせるのが私の仕事」。神谷信兵衛さん(電気ブラン
 開発者)に乾杯!と書いた時のエピソードに聞ける。この人、作品や話か
 らは様々な物語りが飛び出してくる。笑に面白い。



ポストの上に徳川幕府 (斎藤吾朗) という作品

発汗相感



た時を思い出した。上司から「有馬徹じゃないか
 」「昔はやつたバンド「ハッピー」のリーダー」
 と引き合いにヤユされた。病院長と同名だった。▼去年なら「トラリ」と
 連想し「ハイ」で見かけたお兄ちゃんを思い出した。近頃の敬愛屋で
 「今年はずっと困る。トラリに似てくみ」て言う者はいないか?と聞
 いたら、「さすがにそう言う人はいませんね」といふ。▼元旦の夜、テレビ
 ニュースから「ハッピーニューイヤー」のコール。調子に乗って一
 時間も喋ってしまった。どうやら今年も語学より娯楽か?



発汗相感

今、人々が一番身近にするのは①ノーマン ②ノーフラ ③ノーマスクのどれ? (滑稽版三択問題) 高齢男性読者の回答求む。



Roxxy